

クルーズ客船、新「にっぽん丸」を見学しました

小雨煙る 3月24日の神戸港、新たな装いで生まれ変わったクルーズ客船「にっぽん丸」を見学してきました。

「にっぽん丸」は、長さが約167m、客室が184室で最大532名の乗客定員をもつ商船三井客船(株)が運航する外航クルーズ客船です。

約4ヶ月をかけた今回のリニューアルでは、操舵ブリッジの上に展望ラウンジを新設するなど、大幅に内外装が一新され、とくに白と濃紺の上下ツートーンカラーへのお色直しは、遠くからでもそれと分かる特徴をもたらしました。

船内は、下記写真以外にも映画シアターやスポーツジム、麻雀や囲碁将棋コーナーに読書やネットを楽しむライブラリーなどがあり、寿司カウンターやカフェ、バーなども充実していて、通路に至るすべての空間が豪華なリゾートホテルといった感じです。



小雨模様の神戸港に「にっぽん丸」



メインホールではショーやダンスが



プールの天井は開け閉めができるよ



女性ディーラーがポーカー実演を



ビューティー & リラクゼーションスパでは贅沢な癒しが



正面180度に視界が開ける展望ラウンジ



おしゃべりを楽しみながら食事するダイニングルーム



客室のベランダから眺める景色は格別

そして、クルーズ最大の楽しみは、何と言っても景色が自動的に向こうからやってきて過ぎ去っていく時間を愉しむことであり、私が大好きな瀬戸内海の多島美や沈みゆく夕日、行き交う船を「にっぽん丸」で愉しめたら最高です。

今年は、神戸には10回入港予定と聞いており、5月12日に神戸港を出港し7月1日帰港の予定で51日間の太平洋一周クルーズも予定されています。

神戸は、日本を代表する「みなとまち」の一つであり、今後とも「にっぽん丸」をはじめ多くの外航クルーズ客船の寄港で国内外の人が交流し合い、世界に誇れる観光立国日本の主要拠点として発展していくよう尽力していきたいと思えます。



会社専用 HP

http://www.mopas.co.jp/about_nipponmaru.html

総務企画部企画課長（企画観光室長） 塚本量敏